

## 第8回多摩デポ理事会

1. 日 時：2009年2月2日（月） 午後6時30分から
2. 場 所：国分寺労政会館 第1和室
3. 議決権のある理事：9名、出席理事：6名  
出席者：清田義昭、齊藤誠一、座間直壯、田中ヒロ、平山恵三、吉田徹

### 4. 報告及び協議事項

#### (1) 第1号議案 会員の動向について【報告】

正会員	個人100名	団体3団体	
賛助会員	個人 31名	団体2団体	
合 計	個人131名	団体5団体	(2009年1月29日現在)

#### (2) 第2号議案 図書館里親探しの動きについて【報告】

- ・ 新たに「里親探し」希望全集4セットあり。前回の残りの端本も汚破損本の差し替えなどに紹介していく。欠本など「探しています」情報も発信する。
- ・ 4月からHPに成立状況や「探しています」などを載せる準備を進める。
- ・ デポのYahoo メールボックスにメールが届かないケース3件あり、調査中

#### (3) 第3号議案 第4回多摩デポ講座のPRについて【報告】

- 日時：2009年3月1日（日）午後2時～4時30分  
講演内容：『公共図書館・地域資料供覧の空気ー全国の図書館を訪ねながらの感想と希望』  
講師：平山恵三副理事長
- ・ 第3回デポ講座でチラシ配布、HPにアップ

#### (4) 第4号議案 都立図書館の動きについて【報告】

- ・ 都立中央図書館のリニューアルオープンを直前に控えた大変多忙な時期だったが、今後の都立図書館の運営方針などの概要について、お聞かせいただける部分だけという約束で、12月24日（水）午後、座間理事長と齊藤事務局長の二人が中央図書館を訪ねた。  
主に多摩の館長協議会でまとめた「多摩地域における共同利用図書館検討調査報告書」の内容紹介や「NPO共同保存図書館・多摩」の現状と今後の方向性についてお話をさせていただいた。都立図書館については資料保存の体制や今後の方向などは現在検討の段階であり今後決定される予定だということであった。偶然にも関口管理部長さんにもお会いすることが出来、今後も相互の意見交換の機会を設けることをお約束していただいた。
- ・ 都立多摩図書館の資料除籍・再活用の動き  
すでに都立志村高校に運びこまれたが、再活用の動きはまだない。

#### (5) 第5号議案 館長会の動きについて【報告】

- ・ 武蔵野市図書交流センターにある資料の処理について  
保存指定資料を各自治体にふりわけける方向で動いている。

- ・ 多摩地域図書館大会について → 別紙開催要項参照  
多摩デポ HP にもアップ、大会当日多摩デポ講座のチラシを配ることの了解も得た。

**(6) 第6号議案 多摩デポ通信第9号の進捗状況について【報告】**

- ・ 版下はほぼできあがり、本日の理事会で確認後印刷発送の予定。

**(7) 第7号議案 第4回多摩デポ講座について【協議】**

- ・ 今後のPR → 通信9号に同封、マスコミ等、多摩むすびML、JLAメルマガ等
- ・ 役割分担 → 司会：齊藤事務局長、その他の分担は事務局会議で決める。

**(8) 第8号議案 多摩デポ通信第9号の発行について【協議】**

- ・ 提案の版下について、若干の字句修正、レイアウト修正の上了承

**(9) 第9号議案 多摩デポブックレット（案）の発行について【協議】**

- ・ 第1号については、安江氏に見本を送り、指示を待っているところである。解説項目の検討中。
- ・ 発行形態について、自費出版、出版社の発行物としてデポが一定金額分を買い取る、などの案を協議した結果、「多摩デポとしてISBNを取得し、NPOの事業として出版する。流通に乗せて、書店経由の販売も行うが、基本的には自分たちが広める。」という結論に至った。

**(10) 第10号議案 来年度に向けた事業計画・予算等【協議】**

- ・ 総会日程 → 5月31日（日）午後
- ・ 総会時に講演会も開催する
- ・ 多摩デポ講座 → 年4回開催
- ・ ブックレット刊行
- ・ ミニ学習会  
→ 事業計画および予算の詳細については、事務局会議で詰め、理事会に報告する。